

会期中作家が十和田市に滞在

地域の人々への取材や観光客と交流し、作品制作の過程を公開

十和田市現代美術館 サテライト会場「space」展覧会

筒 | tsu-tsu 地上

2023 年 7 月 1 日 (土) - 9 月 3 日 (日)



十和田市現代美術館ではサテライト会場「space」で、2023 年 7 月 1 日 (土) - 9 月 3 日 (日) まで、筒 | tsu-tsu による個展「地上」を開催します。

筒 | tsu-tsu は、「実在の人物を取材し、演じる」という一連の行為を「ドキュメンタリーアクティング」と名付け、実践しています。「演じている瞬間」だけでなく、取材、役作りや稽古といった、作家が他者になるうとする過程が可能な限り公開されます。

作家は、本展の会期中十和田市に滞在し、まちとそれぞれの関わりを持つ人物を取材し、演じます。市内の 4 箇所を中心とした日課を繰り返し、ドキュメンタリーアクティングの過程を公開します。space には、展覧会前の十和田でのリサーチをはじめ、日課や公開稽古で発見された演じるための素材が保管され、更新されていきます。また、会期終盤には 2 ヶ月間の蓄積を作家の身体を用いて出力する追想パフォーマンスを実施します。

「地上」というタイトルは、自身が生まれ育った土地以外で初めて演じる行為に向き合った作家が、十和田市のまちを「歩くことしかできなかった」実感を表しています。また、取材を続けるなかで、この地に暮らす人々と、美術館から space に向かう観光客の導線が同じでありながら、両者が交わることがないという実態が浮かび上がりました。「2 つの地上があり、その関係性を結び直す」ということも本展のテーマです。

「地上」は、人々の暮らしが営まれる場そのものです。インタビューを通して、各々の主観に基づく人生に招かれた筒は、十和田という「地上」が歩みうる新たな現実を、演技と現実の裂け目から想像しようと試みます。

お問い合わせ

十和田市現代美術館 広報：大谷（おおたに）

Tel. 0176-20-1127 Fax. 0176-20-1138 press@towadaartcenter.com www.towadaartcenter.com

1. 十和田市に暮らす作家の日課を公開

市内の 4 箇所を中心とした日課を繰り返し、日々の役作りや稽古といったドキュメンタリーアクティングの過程を公開します。日課には誰でも立ち会うことができ、作家が自身の身体に他者を刻みこませる過程や、演じられる人物について議論するまちの人々とのやりとりに参加することができます。

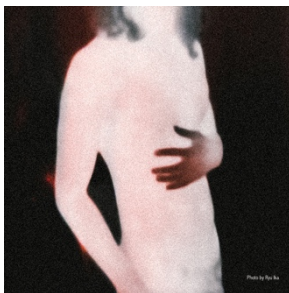
*作家が十和田不在の日程があります。取材を希望される際はお問合せください。

2. 会期終盤に追想パフォーマンスを発表

会期の終盤に、地域交流センターという新しく生まれた場所で、これまでの十和田の歴史と、描きうる未来を再考するためのイベントを開催します。作家の会期中の十和田での体験を元にしたパフォーマンス作品を発表します。

【 作家プロフィール 】

筒 | tsu-tsu



撮影：Ryu Ika

ドキュメンタリーアクター。幼少時より修する日本舞踊から得た「筒（つつ）」という身体感覚を手がかりに、演技と共同体にまつわるプロジェクトを展開する。複雑な他者をそのまま引き受ける手段として演技を捉え、人間の可変性と出会い続ける。異なる価値観を持つ者同士がいかに集いのかを主題に、2018 年に東京神楽坂で住める文化施設「F/Actory」を立ち上げ、2022 年から山梨県河口湖にてアーティスト・ラン・レジデンス「6okken」を設立し、運営する。クマ財団クリエイター奨学金 5 期生。第 28 回学生 CG コンテストアート部門最優秀賞を受賞。近年の活動に、「全体の奉仕者」（ANB Tokyo 他、2022）、「Backflow to the junction」（ニューヨーク市、2019-現在）、ドリス・ウーリッヒ「Habitat / Halle E」（タンツクォーター・ウィーン、オーストリア、2019）への出演、欧州・中東・北米 10 か国の自治的なコミュニティのリーサーチの実施（2019-2020）など。Instagram：@tsu_tu

【 パブリック・プログラム 】

ドキュメンタリーアクティング

二ヶ月間の展覧会に先駆け、作家がパフォーマンスを行います。十和田市に訪れ出会った人を演じることで、まちの歴史を身体の中に取り込みます。

日時：2023 年 7 月 1 日（土）、2 日（日） 各日 10:00、12:30、14:30 ※各回 1 時間半程度

集合場所：space（十和田市西三番町 18-20）

料金：無料

追想パフォーマンス

十和田での滞在を通して蓄積された素材を、筒の身体を用いて出力するパフォーマンス作品を発表します。

日時：2023 年 8 月 26 日（土）－ 27 日（日）、31 日（木）－ 9 月 3 日（日） 各日 10:00 - 17:00

（最終日の 9 月 3 日のみ 20:30 まで開催）

会場：十和田市地域交流センター中庭（十和田市稲生町 16-1）

料金：無料

お問い合わせ

十和田市現代美術館 広報：大谷（おおたに）

Tel. 0176-20-1127 Fax. 0176-20-1138 press@towadaartcenter.com www.towadaartcenter.com

【開催概要】

展覧会名： 筒 | tsu-tsu 地上

会 場： space（十和田市西三番町 18-20）
民家（十和田市西三番町 19-32）
写真のオクヤマ十和田店（十和田市西三番町 14-31）
十和田市現代美術館カフェ（十和田市西二番町 10-9）

会 期： 2023 年 7 月 1 日（土）－9 月 3 日（日）

開館時間： 10：00－17：00

休 館 日： 月曜日（祝日の場合はその翌日、ただし 7 月 31 日（月）、8 月 7 日（月）、14 日（月）は臨時開館）
※作家不在・space のみ開場：7 月 17 日（月）、19 日（水）－23 日（日）、31 日（月）、
8 月 7 日（月）、14 日（月）－20 日（日）、29 日（火）、30 日（水）

観 覧 料： 無料

主 催： 十和田市現代美術館

助 成： 令和 5 年度 文化庁 文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光推進事業

後 援： 青森朝日放送、青森テレビ、青森放送、エフエム青森、デーリー東北新聞社、東奥日報社、
十和田市教育委員会

企 画： 中川千恵子

space

十和田市現代美術館では、美術館から徒歩約 7 分のまちなかで「space」を展示室として運営しています。アーティスト目[mé]による《space》は、一軒の空き家を大胆に展示室へと改装した作品で、2022 年 5 月まで企画展 Arts Towada 十周年記念「インター + プレイ」展の出品作品の一つとして展示していました。今後は、展示室そのものが作品という特殊な空間である《space》で、若手アーティストによる実験的な表現を紹介していき、これまでにない新たな視点や可能性を見出す場として展開していきます。

所在地：青森県十和田市西三番町 18-20



目 [mé] 《space》 撮影：小山田邦哉

十和田市現代美術館

2008 年に東北初の現代美術館として開館。草間彌生、奈良美智、塩田千春、ロン・ミュエクなど世界の第一線で活躍するアーティストらの作品を常設展示しています。美術館の中だけでなく、周辺には公園のようなアート広場があり、子どもから大人まで散策しながら魅力あるアートとのふれあいを楽しむことができます。

所在地：青森県十和田市西二番町 10-9

TEL：0176-20-1127 FAX：0176-20-1138 web：www.towadaartcenter.com



お問い合わせ

十和田市現代美術館 広報：大谷（おおたに）

Tel. 0176-20-1127 Fax. 0176-20-1138 press@towadaartcenter.com www.towadaartcenter.com

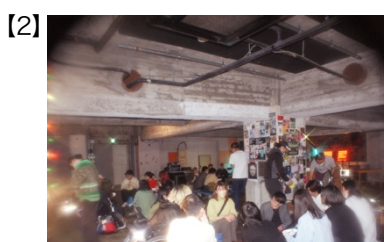
【 広報用図版 】

ご希望画像の作品番号にチェックを入れ、申込みフォームの項目をご記入の上、本用紙を FAX または E-mail にてお送りください。

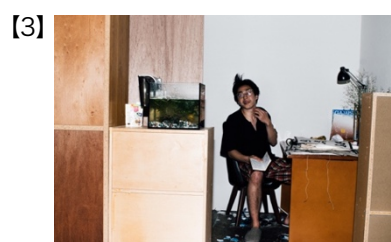
FAX : 0176-20-1138 / E-mail : press@towadaartcenter.com

TEL : 0176-20-1127 / 住所 : 034-0082 青森県十和田市西二番町 10-9

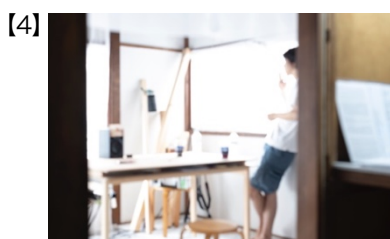
十和田市現代美術館 広報 大谷 行



《全体の奉仕者》2022 年 撮影 : Ryu Ika



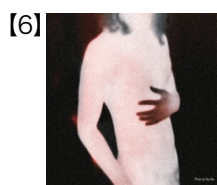
《全体の奉仕者》2022 年 撮影 : Ryu Ika



《幽閉されている》2022 年 撮影 : 板倉勇人



《隣人になる》2021 年 撮影 : 皆川貴海



撮影 : Ryu Ika



目 [mé] 《space》
撮影 : 小山田邦哉



十和田市現代美術館

媒体名

媒体ジャンル 新聞／雑誌／美術誌／テレビ／WEB／その他 ()

御社名

御担当者名

所在地 〒

電話

メールアドレス

【 画像ご使用に際して 】

- クレジットは全て明記してください。
- トリミングはご遠慮ください。
- キャプション等の文字が画像に被らないよう、レイアウトにご配慮ください。
- ご掲載の際は恐れ入りますが校正の段階で美術館までご確認ください。

お問い合わせ

十和田市現代美術館 広報 : 大谷 (おおたに)

Tel. 0176-20-1127 Fax. 0176-20-1138 press@towadaartcenter.com www.towadaartcenter.com